

2010年12月

第28回日本医学会総会
展示委員会 各展示委員 殿

「戦争と医の倫理」の検証を進める会

代表世話人 石川 徹

代表世話人 塩安佳樹

代表世話人 西山勝夫

事務局長 住江憲勇

学術展示「出展申込」に関する声明の送付について

謹啓 師走の候、皆様におかれましては、「第28回日本医学会総会」学術展示等のご準備で、大変ご多忙のことと存じます。

私たちは、第28回日本医学会総会が、「いのちと地球の未来を開く医学・医療－理解・信頼そして発展－」のメインテーマのもとに、日本の医学・医療の発展に貢献する重要な総会として、大きく成功されますよう心より願っております。

矢崎義雄会頭は、「第28回日本医学会総会開催にあたって」（日医ニュース・平成22年1月20日号）の中で、医学会総会の意義について「医学および医学関連領域の進歩・発展を図り、学術面、実践面から医学・医療における重要課題を総合的に議論する場」と述べられています。

こうした意義のある総会となるよう期待し、私たちは、「戦争と医の倫理」の検証についても、企画に反映していただくよう再三にわたり要望してきました。しかし、現段階では、日本医学会総会の企画にまでは至っていません。

このため、貴会の学術展示「出展申込」に応募させていただいた次第です。しかしながら、この「出展申込」についても、残念ながら却下されました。

このことに関し、私たちはやむを得ず、「学術展示『出展申込』却下に対する抗議と私たちの見解」の声明を公表し、貴会の影山恵一事務局長宛、送付させていただきました。

各展示委員の皆様にも、私たちの立場にご理解いただきたく送付させていただきます。ご高覧くださいますようよろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、皆様のますます意義のある総会を目指すご活躍を祈念いたします。

敬白